



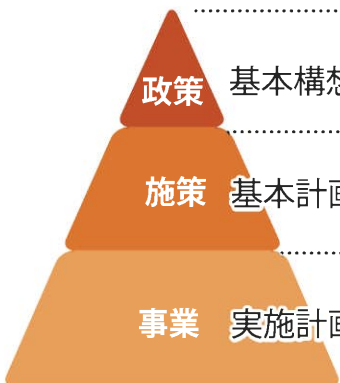
第6次滑川町総合振興計画 基本構想・前期基本計画
第3期滑川町まち・ひと・しごと創生総合戦略

総合振興計画について

滑川町の「まちづくり」の最も基本となる計画です。
「第3期滑川町まち・ひと・しごと創生総合戦略（総合戦略）」を内包した形で一体的に策定し、持続可能なまちづくりを推進するものです。

3つの構成で政策、施策、事業を体系的にまとめています。

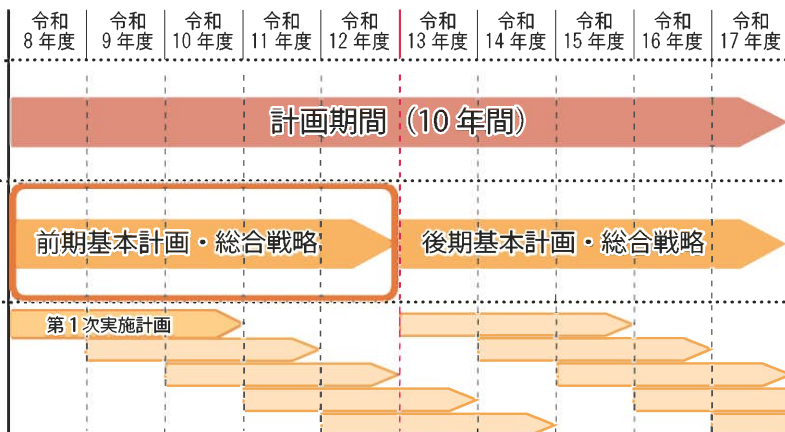
前期基本計画の計画期間は **5年間**（令和8年度～令和12年度）です



政策 基本構想
町が目指すべき方向や目的を示すもの

施策 基本計画
目標の実現に向けて施策を体系化し、行政各部門の事業を示すもの

事業 実施計画
施策の優先度、緊急度、効果度を総合的に勘案して定めるもの



基本構想

まちづくりの目標
(将来都市像)

まちづくり ひとづくり

人口フレーム

令和 17(2035)年
10年後の人口は…

20,000人

土地利用構想

本町の豊かな自然的土地利用と利便性の高い都市的土地利用が調和した環境を生かし、町の活力のさらなる向上を目指します。

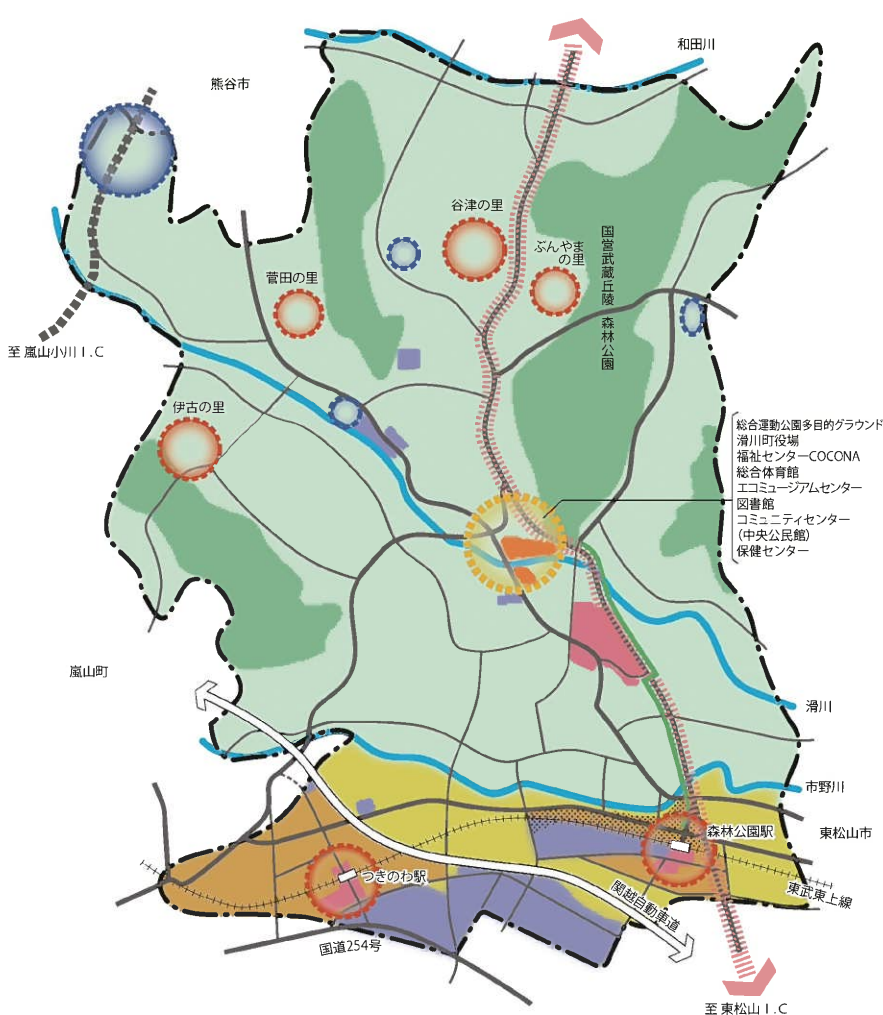
都市と自然が調和した持続可能な暮らしを育む土地利用の推進

都市機能の充実を図るエリアの形成

町内外の交流を促進するエリアの整備・充実の推進

凡 例

- 住宅系土地利用 (市街地)
- 住宅系土地利用 (環境調和)
- 産業系土地利用
- 商業系土地利用
- 農業系土地利用
- 観光レクリエーション系土地利用
- にぎわい交流エリア
- まちづくり交流エリア
- 産業系土地利用検討エリア
- 住居系土地利用検討エリア
- 広域交流連携軸
- 関越自動車道
- 広域幹線道路
- 幹線道路
- (構想路線)
- 河川
- 森林公園緑道
- 鉄道



笑顔あふれる滑川町



人口フレームは、将来都市像を具体化するための目標です。

本町の人口増加が縮小していくことが予想される中で、今後も、継続して町民生活の利便性向上や暮らしの充実に取り組み、多様な世代が安心して住み続けられる持続可能なまちづくりを進め、10年後に人口20,000人の維持を目指します。

基本計画

施策の大綱

将来都市像の実現を目指し、町民生活を支える施策を体系的に整理します。



滑川幼稚園運動会



デフリンピック



二宮山展望台

将来都市像 「まちづくり ひとづくり 笑顔あふれる滑川町」

重点施策1

ピカッと滑川
にぎわいのまち

重点施策2

わくわく滑川
はたらくまち

重点施策3

つながる滑川
みんなのまち

第1章

誰もが生涯安心して
暮らせるまちづくり

福祉

第2章

豊かな心と文化を
育むまちづくり

教育文化

第3章

暮らしやすい
快適なまちづくり

都市基盤
生活環境

第4章

特性を生かした活力
ある産業のまちづくり

産業経済

第5章

町民との協働による
自立可能なまちづくり

行財政・
コミュニティ

基本目標

事業単位の実施計画による進行管理

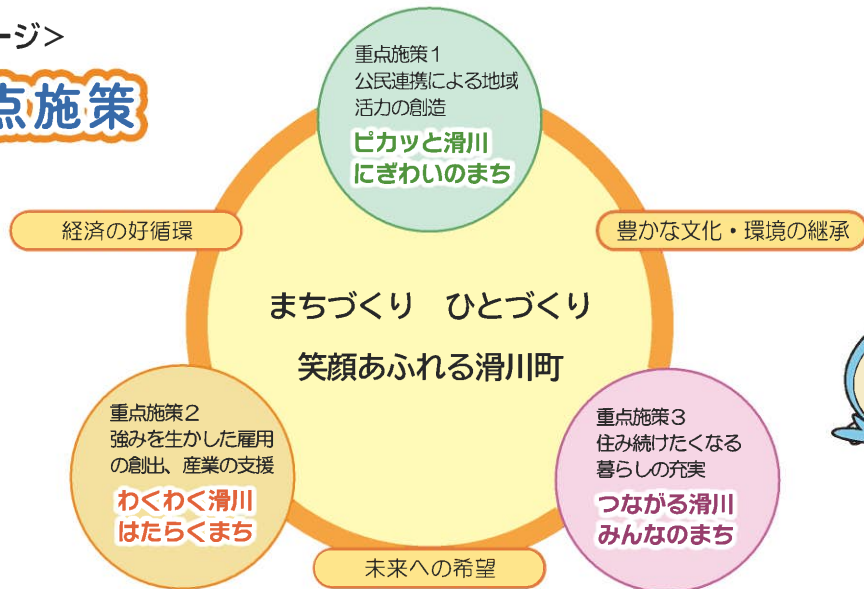
重点施策

重点施策は今後5年間で重点的・横断的に進める取組です。

人口増を維持する本町においても、今後の変化を見据え、「経済・社会・環境」、「住む・訪れる・働く」の好循環を生み出していく必要があります。地域経済循環を確立すること、豊かな文化・環境を継承すること、未来への希望を育むことで好循環を生み出し、将来都市像の実現に向けて、重点施策を一層推進します。

<重点施策のイメージ>

3つの重点施策



重点施策1 公民連携による地域活力の創造 ~ピカッと滑川 にぎわいのまち~

1. 地域資源を生かした交流の促進

- 町内の文化財、レクリエーション拠点などの拠点を活用した観光・交流ネットワークづくり
- 農業を通じた町民の交流促進
- 町内の観光推進体制の強化と回遊の促進
- 駅周辺の空間を活用した滞留スペースづくり など

2. デジタル化の多様な活用の推進

- 防災DXによる迅速かつ正確な防災情報の発信
- 文化財や史料のデジタルアーカイブ化
- 部署横断的な情報のクラウド化によるサービスの質の向上
- 観光情報のデジタル化
- 自治体DXによる住民サービスの拡充 など

3. 世代や文化をつなぐコミュニケーションの場づくり

- 多世代・多文化の交流を育む機会や場の提供
- 集える場所を中心とした、各地域のコミュニティの再構築
- 生涯学習活動やスポーツ・サークル活動の充実 など

